

表彰式

ぱくぱくメニュー自慢とオリジナル弁当イラストコンテスト



全体を振り返って ～牧弘美 審査員長より～

今回のテーマは「勝負めし」。ちょっと難しそうで又おもしろそう \(\^▽^\)/ どんなお弁当が出てくるのか期待がいっぱい、興味津々でした。案の定個性溢れる作品が多数ありました。書類審査では、テーマに添っている事が最も重要視され、料理写真が美味しそうだと得点になりました。また、レシピの解りやすさも大切な要素となって絞りこまれました。次の段階は試食審査です。美味しいか？何度も食べたいか？作りやすかったか？が問われます。どのコンテストでも最終段階では「美味しい」ことが最も大切な加点となります。その為には、応募するに当たって試作を重ねて、レシピを正確にし、完成度を高めることに心がけましょう。きっといい作品が出来ますよ。

今回の入賞作品が国体の選手や応援者のお弁当になるといいですね。とても楽しみです。

今後の取り組み

ぱくぱくメニュー自慢の入賞作品については、市内小学校や保育園の給食メニューなどに活用予定です。

また、「調布っ子食育マイスター」に認定された市内小・中学校の子どもたちが、両コンテストの入賞作品を参考としたおかずを取り入れ、スポーツ祭東京2013調布市開催競技で選手やボランティアの方に提供されるお弁当を考案します。

調布市の食育の取り組み

食育は、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てるものです。（食育基本法より）

調布市では、食育を「食を通じたところとからだの健康づくり」と捉えています。生涯にわたって心と体の健康を維持し、家庭や地域において豊かな生活が実現されることを願っています。

- 講演会
 - のぼり旗の設置（食育月間）
 - 食育イベントの出展（環境フェア、消費者まつり）
 - 食育セミナー（調布っ子食育マイスターの認定）
 - 食育コラムの掲載（市報、ホームページ）
 - 調理実習
 - 親子料理教室
 - 食に関する学習・講座
 - 高齢者会食
 - 体験農園
 - 地場産物の活用
- など

登録番号
(刊行物番号)

2012-185

ぱくぱくメニュー自慢 報告集

発行日：平成25年3月
監修：牧弘美（料理研究家）
発行：調布市
編集：調布市福祉健康部健康推進課
〒182-0026
東京都調布市小島町2-33-1
文化会館たづくり西館4階
Tel042-441-6100 Fax042-441-6101
E-mail: kenkou@w2.city.chofu.tokyo.jp
URL: <http://www.city.chofu.tokyo.jp>
印刷：有限会社アクセスワールド企画